

2021年7月20日

No. 6 2 8

4月、7月、9月、11月、1月、3月
20日発行

発行人
〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
公益社団法人 福島県畜産振興協会
電話 (024) 573-0515
FAX (024) 573-0565
URL <http://fukushimalin.gr.jp/index.htm>
anteil@bz03.plala.or.jp
kanri-eiseika@bz03.plala.or.jp
keikai@bz03.plala.or.jp
編集者 伊藤 純一
印刷所 (株) 第一印刷

公益社団法人福島県畜産振興協会 令和3年度第1回通常総会開催

公益社団法人 福島県畜産振興協会



宗像会長挨拶

令和3年6月30日、福島市において本協会の令和3年度第1回通常総会が開催されました。

宗像実会長の挨拶後、下記の方々の功労者表彰があり、代表して菅野典雄様（前副会長、前飯館村長）より謝辞をいただきました。その後福島県知事より来賓祝辞（農林水産部森口畜産課長代読）をいただきました。提出された議案第1号「令和2年度事業報告及び財務諸表の承認について」、議案第2号「任期満了に伴う役員の選任について」はいずれも全会一致により原案どおり承認されました。

総会後、理事会が開催され会長、副会長、専務理事の互選を行いました。3期6年間会長職を務められた宗像氏が退任し、紺野 宏理事が新会長に就任いたしました。新しい体制は別表のとおりです。

協会といたしましては、関係機関、団体、生産者の皆様と一体となって経営安定対策、家畜衛生対策、価格安定対策、家畜改良事業等に取り組んで参りますので、引き続きご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



菅野典雄様 謝辞

◆功労者表彰

前副会長 菅野典雄氏、前理事 大樂勝弘氏
前指定獣医師 涌井和浩氏、今村幸三氏
勤続30年表彰 西澤英俊、吾妻淳子

役員体制

役職名	氏 名	所属・役職名	新任・再任
会長	紺野 宏	福島県酪農業協同組合 代表理事組合長	新任
副会長	長谷川正市	福島県農業協同組合中央会 副会長理事	再任
副会長	関根 政雄	福島県町村会（鮫川村長）	〃
専務理事	伊藤 純一	学識経験者	〃
理事	芳見 茂	福島県農林水産部 技監	〃
理事	三保 恵一	福島県市長会（二本松市長）	〃
理事	杉岡 誠	福島県町村会（飯館村長）	〃
理事	江田 文男	中央家畜衛生推進協議会 会長（浅川町長）	〃
理事	渡部 俊男	全国農業協同組合連合会 福島県本部 本部長	〃
理事	岡部喜市郎	夢みなみ農業協同組合 代表理事専務	〃
理事	浦山 良雄	公益社団法人福島県獣医師会 会長	〃
理事	佐瀬 初彦	福島県農業共済組合 組合長	〃
監事	押山 利一	県北家畜衛生推進協議会 会長（大玉村長）	〃
監事	佐藤 幸光	福島県酪農業協同組合 常務理事	新任



就任のごあいさつ

公益社団法人福島県畜産振興協会 会長 紺野 宏

会員の皆様には益々ご健勝でお過ごしのことと推察申し上げます。

去る6月30日の通常総会が開催され任期満了に伴う役員改選と、その後の理事会において会長・副会長・専務理事の選任で、不肖紺野 宏が会長に選任されました。会員の皆様のご指導とご協力を賜りながら務めさせていただきたく、宜しくお願い申し上げます。

今般退任された役員の皆様には長い間、当協会の発展の為に尽力を賜り心から御礼を申し上げます。

さて、新型コロナウイルスの影響はインバウンド需要や外食需要の急激な減少により、全国的に牛枝肉価格が急落しました。また、以前より本県の肥育経営は原発事故以降、風評により枝肉価格が全国平均より低い水準で取引が続いております。

更に収益が悪化した場合に補填金が交付される肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度）は、県単位から東北ブロック単位に変更されたことにより、本県の交付金

単価は大幅に減額されるなど経営継続の危機に瀕しており、生産者が安心して経営できるよう実態に即した算定方式への変更を切望するところです。

TPP11協定、HEU・EPA（経済連携協定）や日米貿易協定の発効は、輸入畜産物の増加により国内畜産への影響が心配されます。一方では、野生イノシシのCSF（豚熱）が確認され、ワクチン接種を実施しているものの、畜産経営は厳しい状況が続くものと考えられます。

このような状況の中で、当協会といたしましては、畜産農家の経営安定並びに・経営体強化のため、肉用牛肥育経営安定交付金制度や衛生対策事業、畜産クラスター事業、生産技術の向上対策など、県・市町村及び関係団体と連携を図り事業を展開しているところであり、引き続きご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に関係機関の皆様には、前任者以上のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げ、会長就任のご挨拶と致します。

第28回福島県酪農業協同組合通常総会

福島県酪農業協同組合



第28回通常総会が、6月24日（木）郡山市熱海町のホテル華の湯「華胥」において開催されました。

今年度の総会も、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から書面による議決権行使を組合員の皆様へお願いをし、来賓についても招待を見合わせさせていただきました。

宗像実代表理事組合長は、「本来であれば日頃より組合事業にご指導ご鞭撻を頂いております来賓をはじめ、関係者の皆様にお越しを頂き、尚一層のご理解ご協力をお願い申し上げます、また組合員の皆様にも出席を頂き組合事業の推

進を図るべきところですが、新型コロナウイルス感染症が未だに猛威を振っており、多くの方々にご出席を頂き通常総会を開催することが困難であると判断を致しましたので、ご理解を賜りたいと存じます。全国の生乳生産量は北海道が前年比で102%、都府県が100%、全国で101.1%と前年を上回る状況でありましたが、昨年春の学校給食停止に伴う需給緩和、業務用需要の減少によるバターや脱脂粉乳の在庫積み増しが見られました。このような状況を鑑み、生乳需給の変化に対応できる体制づくりが一層求められて

おります。組合実績につきましては、生乳生産量で前年比99%と前年割でしたが事業全般においてはほぼ計画どおりに推移しました。第八次中期経営3ヵ年計画策定については各地域に出向いて、また各団体とも話し合い今後の3ヵ年の計画を作成いたしました。組合の大きな事業計画でありました浜通りに復興牧場（シャインコースト株）という想いも実現すべく浪江町との連携協定を結ぶことができ、実現に向けて動き出しました。また組合の子会社である酪王乳業株と東北協同乳業株も乳業再編により本年10月1日をもって合併することとなりましたが組合の乳業工場には変わりはありませんので今後ともご支援を宜しくお願い致します。」と挨拶を申し上げました。

正組合員233名、うち本人出席24名、書面議決書176名で合計200名の出席がありました。

議長には県北支所の安齋洋志氏が選任され、全議案賛成多数で承認、通常総会を終了することができました。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため通常総会の席において表彰することはできませんでしたが、各表彰を受賞された方々の常日頃の努力、活動に対し敬意を表します。おめでとうございます。

次年度の通常総会につきましては、通常通りの開催内容で行う予定でありますので、是非ご出席を賜りますようお願い申し上げます。

『第八次中期経営3ヵ年計画』承認される

事業推進重点実施事項

1. 「力強く成長し持続可能な酪農経営」を支援
2. 10年先を見据えた組織機構と事業体制の構築



3. 避難指示解除地域での復興牧場事業運営の体制づくり

役員改選による新体制決まる

通常総会後に開催いたしました理事会、監事会において役員の新体制が決定されました。

●理事

◎代表理事組合長	紺野 宏	
◎副組合長理事	木目澤次男	
◎常務理事	佐藤 幸光	
○理 事	円谷 勝幸	田中 一正
	味戸 一浩	佐藤 健一
	渡辺 正衛	澤田 実

●監事

◎代表監事	柚原友加津	
○監 事	鈴木 明彦	橋本 浩幸
	佐藤 正仁	

●品質と信頼の●



JA全農北日本くみあい飼料株式会社

くみあい配合飼料

本 社
〒983-0045 仙台市宮城野区宮城野一丁目12-1 いちご仙台イーストビル
TEL (022) 792-8040(代)

南東北支店
〒963-0725 福島営業所
郡山市田村町金屋字川久保23 JA全農福島郡山ビル2F
TEL (024) 941-0825
FAX (024) 941-0827

肉用子牛のための「強化」哺育専用代用乳」ができました!!



“強化”哺育とは…

- ・子牛が本来もっている発育能力をフルに発揮させる哺乳方法です。
- ・従来の粉ミルクとは全く違った栄養バランスの粉ミルクを、通常よりも多く給与することにより、フレームのしっかりした牛に育ちます。また、固形飼料の摂取量低下を防ぎ、より食い込める素牛への成長を助けます。

福島県酪農業協同組合 〒969-1103 本宮市仁井田字一里壇17 TEL: 0243-33-1101(代)

令和3年度公益社団法人福島県獣医師会通常総会開催される

令和3年6月8日(火)に令和3年度通常総会が福島市ホテル福島グリーンパレスにおいて開催されました。

新型コロナ禍という事もあり、マスク着用、手指の消毒、三密を避けるなどウイルス感染症防止対策を施しながらの開催になりました。

総会は議案については原案通り承認され、また役員の任期満了に伴い、役員の改選が行われました。

新役員の体制は下記の通りとなりましたので、引き続きご指導ご鞭撻をお願い致します。

会長理事	浦山 良雄	
副会長理事	河又 淳	
常務理事	篠木 忠	
理事	長谷川 剛(県北)	石川弥恵子(郡山)
	小野田 功(郡山)	官野 修(県南)

三林 芳郎(会津)	山田なおみ(相双)
根本 文敬(いわき)	山本みどり(職域)
野口 みき(職域)	折笠 瑞明(職域)
野口 泰幸(職域)	佐瀬千佳子(職域)

(敬称略)



総会における浦山会長の挨拶

一般社団法人福島県配合飼料価格安定基金協会 第48回 定時総会開催

一般社団法人福島県配合飼料価格安定基金協会

令和3年5月20日、第48回定時総会が書面により開催され、任期満了に伴う役員の選任を含め全て原案通り承認されました。また、書面による令和3年度第2回理事会において理事長及び常務理事の選任について提案通り承認可決されました。

理事長以下役員は下記のとおりです。

理事長	三品 清重	
常務理事	矢内 清恭	
理事	東海林雅敏	棚野 浩史
	植野 直弥	清水 建志
	鈴木 崇義	人見 成郎
監事	松田 俊彦	伴 直樹

福島県養鶏協会 第50回 通常総会開催

福島県養鶏協会

令和3年6月23日、第50回通常総会が書面により開催され、任期満了に伴う役員改選を含め全て原案通り承認されました。また、同日福島市で開催された令和3年度第2回理事会において会長、副会長及び常務理事が理事の互選により選任されました。

会長以下役員は下記のとおりです。

会長	三品 清重	
副会長	坂巻 幸司	酒井 毅
常務理事	矢内 清恭	
理事	大柿 純一	齋藤 実
	酒井 裕之	中山 宗隆
監事	渡辺 啓二	大橋 祐一

令和3年度福島県家畜人工授精師協会定期総会

福島県家畜人工授精師協会

令和3年7月2日、福島市にて役員会、総会が開催され提出議案はすべて承認されました。役員は任期中のため現体制のまま運営して参ります。

会長 浦山 良雄
 副会長 斎藤勇一郎
 理事 吉田 欣也
 理事 斎藤 栄一
 監事 影山 一彦 吉田 和浩 (敬称略)

なお、協会の運営については旧連合会からの体制のまま引き継がれており、会員減少に伴い地区協会が機能していないところもあることから、より効果的に運営できるよう支部をJA毎にするなど見直すこととなりました。今後、関係団体のご協力を得ながら改善して参りますのでご理解いただきますようお願い申し上げます。

福島県装削蹄師会 第36回通常総会が開催されました

福島県装削蹄師会

令和3年6月4日(金)、NOSAI福島 いわせ石川支所で第36回通常総会が開催され新会長に中野目正明氏(石川支部)が選出されました。

会長以下役員は下記のとおりです。

新会長 中野目正明氏(石川支部)
 新副会長 佐久間寿一氏(安達支部)
 “ 大和田範男氏(郡山支部)
 “ 矢吹新太郎氏(石川支部)

監事 根本 順弘氏(東白川支部)
 “ 岩淵 寛氏(会津支部)
 理事 佐藤弥一郎氏(信達支部)
 “ 高野 智徳氏(安達支部)
 “ 目黒 知希氏(田村支部)
 “ 三田勝一郎氏(田村支部)
 “ 管野 信彦氏(相馬支部)



きれいな空気、きれいな水、そして新しい鉱塩。

動物用医薬品 ビタミンE・セレン配合ミネラル固型塩

鉱塩® E250 TZ

動物 未来 みつめる ひろがる



ZENOAQ

動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社

福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

URL : www.zenoaq.jp

福島の大自然とみつばちからの恵み



天然はちみつをどうぞ

福島県養蜂協会

〒960-8502

福島市南中央三丁目36番地(福島県畜産振興協会内)

TEL 024-573-0515 FAX 024-573-0565



美容と健康に
おいしく
はちみつはいかが!

黒毛和種におけるゲノム情報の改良・選抜への適用性の検証

福島県農業総合センター畜産研究所

近年、牛の選抜方法としてSNP（スニップ：Single Nucleotide Polymorphism）と呼ばれるゲノム情報を用いた選抜法が注目されています。

SNPとは、DNAの塩基配列のなかで1塩基のみ違う箇所のことを指し、同じ両親から生まれるきょうだいでも顔が違ふなどの「個性」のもとではないかと言われています。このSNPの型を解析して肉用牛の遺伝的能力を推定するのがゲノミック評価です。

従来の育種価とゲノミック評価を比較しながら説明します。この二つは基本的によく似た原理です。種雄牛の育種価では、たくさんの肥育牛の枝肉成績から、血統情報をもとに種雄牛の能力を推定します。この場合、推定育種価の評価には後代検定が必要となります。

ゲノミック評価ではSNP型の違いを血統情報の代わりとして使用します。枝肉成績から作成したゲノム育種価予測式を用いて、ゲノム育種価を推定します。このことにより、種雄牛の評価精度の向上が期待できます。

今回、畜産研究所で後代検定の成績により算出した推定育種価（BLUP法）とゲノム情報から算出したゲノム育種

価（GBLUP法）を比較しました。

（独）家畜改良センターとの共同研究「和牛における経済形質のゲノム選抜手法の確立」において、肥育牛41,411頭のSNP型および枝肉成績からゲノム育種価算出用の予測式を作成し、評価したい牛のSNP型をあてはめ、ゲノム育種価を算出しました。

その結果、県有種雄牛（枝肉重量の推定育種価正確度が0.95以上、11頭）の推定育種価とゲノム育種価は枝肉重量、ロース芯面積、皮下脂肪厚、歩留基準値では高い相関でした（表1、図1、2）。

このことから、ゲノム情報のみから遺伝的能力を高い精度で評価できることが示唆されました。

ゲノミック評価では後代の成績を必要とする推定育種価と比較し、評価したい牛のゲノム情報のみで遺伝的能力を評価できるため、若齢期の評価が可能となります。また、受精卵産子のように、両親が同じ組み合わせの個体を若齢期に比較・評価できることも大きな利点です。

表1 県有種雄牛の推定育種価とゲノム育種価の相関係数(r)

枝肉重量	ロース芯面積	バラの厚さ	皮下脂肪厚	歩留基準値	脂肪交雑
0.92	0.86	0.58	0.85	0.80	0.63

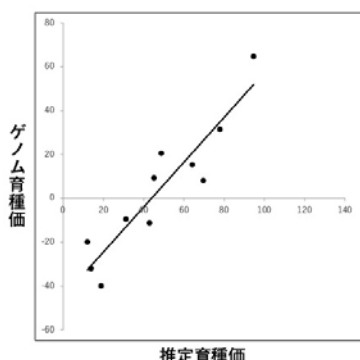


図1 枝肉重量における推定育種価とゲノム育種価の関係性

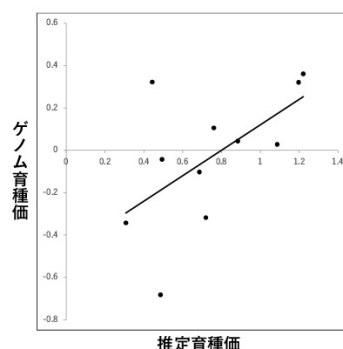


図2 バラの厚さにおける推定育種価とゲノム育種価の関係性

御用命は

- ◎牛用・豚用・鶏用 各種ワクチン類
- ◎家畜防疫資材
- ◎家畜用医薬品
- ◎家畜用衛生資材

福島県動物薬品器材協会
事務局 株式会社アスコ内
☎(024)36312488

小田島商事株式会社
福島市鎌田字御町十一の四
☎(024)55316678

日本全業工業株式会社
福島営業所
郡山市安積町笹川字平の上一
☎(024)94511306

株式会社アグロジャパン
福島営業部
福島市南中央三丁目五一
☎(024)5267303

日新殖産株式会社
伊達市梁川町宇東塩野川三五一
☎(024)5773112

株式会社アスコ
本宮市本宮字下台18-12
☎(024)6312488

『動物用医薬品は、
正しく使用し、
休業期間を
厳守しましょう』

アグリカレッジ福島

福島県農業総合センター農業短期大学校

令和4年度 学生募集



募集人員及び修業年限

全体定員 60名 修業年限 2年

水田経営学科 15名程度 花き経営学科 10名程度
野菜経営学科 15名程度 畜産経営学科 10名程度
果樹経営学科 10名程度

推薦入校試験

試験日 令和3年11月2日(火)
試験科目 小論文、学力試験(国語総合、数学I)
面接試験
出願期間 令和3年9月28日(火)
～10月4日(月)

一般入校試験(前期)

試験日 令和3年12月3日(金)
試験科目 学力試験(国語総合、数学I)、
面接試験
出願期間 令和3年11月11日(木)
～11月17日(水)

一般入校試験(後期)

試験日 令和4年2月10日(木)
試験科目 学力試験(国語総合、数学I)、
面接試験
出願期間 令和4年1月11日(火)
～1月31日(月)

※願書提出後に希望経営学科を変更できる期間を設定しています

【問い合わせ先】

福島県農業総合センター農業短期大学校 農業経営部 入試担当

〒969-0292 福島県西白河郡矢吹町一本木446番地1
TEL 0248-42-4113 FAX 0248-44-4553
E-mail nougyou.noutan@pref.fukushima.lg.jp

アグリカレッジ福島

検索

肉用子牛生産者補給金制度発動状況

令和2年度第4四半期（令和3年1月～3月）

令和2年度においては、「その他の肉専用種」について、生産者補給金が交付されることとなりました。

【本県の交付状況】 交付対象頭数 27 頭 交付金額合計 612,900 円

(単位：円／頭)

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳 用 種	交 雑 種
保 証 基 準 価 格	541,000	498,000	320,000	164,000	274,000
合 理 化 目 標 価 格	429,000	395,000	253,000	110,000	216,000
平 均 売 買 価 格	774,500	721,900	297,300	249,800	380,500
補 給 金 単 価	—	—	22,700	—	—

※「その他の肉専用種」（日本短角種等）については、令和2年度より算定期間を1年（4月～3月）としている。

優良肉用子牛生産推進緊急対策事業発動状況

令和3年3月分

令和3年4月9日付で機構より公表された全国平均価格は以下のとおり。

なお、その他の肉専用種において、全国平均価格が発動基準価格Bを下回ったため、1頭当たり30,000円の奨励金が交付されました。

(単位：円／頭)

品種区分	全国平均価格	奨励金の額	発動基準価格A (奨励金単価1万円／頭)	発動基準価格B (奨励金単価3万円／頭)
黒毛和種	789,566	—	600,000	570,000
褐毛和種	700,292	—	550,000	530,000
その他の肉専用種	296,817	30,000	350,000	340,000
乳用種	240,815	—	180,000	170,000
交雑種	376,234	—	300,000	290,000

注1：その他の肉専用種の全国平均価格は令和2年5月～令和3年3月分として計算

注2：価格は消費税込み

【本県の交付状況】 交付対象頭数 1 頭 奨励金合計額 30,000 円

令和3年4月分

令和3年5月14日付で機構より公表された全国平均価格は以下のとおり。

なお、全品種において、全国平均価格が発動基準価格Aを上回ったため、4月分の奨励金は交付されませんでした。

(単位：円／頭)

品種区分	全国平均価格	奨励金の額	発動基準価格A (奨励金単価1万円／頭)	発動基準価格B (奨励金単価3万円／頭)
黒毛和種	811,442	—	600,000	570,000
褐毛和種	721,778	—	550,000	530,000
乳用種	248,706	—	180,000	170,000
交雑種	378,037	—	300,000	290,000

注：価格は消費税込み

令和3年5月分

令和3年6月29日付で機構より公表された全国平均価格は以下のとおり。

なお、全品種において、全国平均価格が発動基準価格Aを上回ったため、5月分の奨励金は交付されませんでした。

また、肉用牛肥育経営安定交付金の生産者負担金の納付猶予が令和3年5月で終了したことから本事業は今回の公表をもって終了となりました。

(単位：円／頭)

品種区分	全国平均価格	奨励金の額	発動基準価格A (奨励金単価1万円／頭)	発動基準価格B (奨励金単価3万円／頭)
黒毛和種	771,341	—	600,000	570,000
褐毛和種	695,513	—	550,000	530,000
乳用種	213,228	—	180,000	170,000
交雑種	364,762	—	300,000	290,000

注：価格は消費税込み

肉用牛肥育経営安定交付金制度（牛マルキン制度） 発動状況

(単位：円)

販売月		肉専用種 (東北ブロック福島県)	交雑種 (全国)	乳用種 (全国)
令和3年1月	確定単価	0	22,759.2	43,453.8
	概算払い単価	0	19,405.4	39,958.7
	※積立金払底単価	0	該当なし	該当なし
	精算払い単価	0.0	3,353.8	3,495.1
令和3年2月	確定単価	1,971.9	82,541.7	48,483.9
	概算払い単価	0	79,618.1	45,662.9
	※積立金払底単価	1,478.925	該当なし	該当なし
	精算払い単価	1,478.925	2,923.6	2,821.0
令和3年3月	確定単価	0.0	26,658.9	54,922.5
	※積立金払底単価	0.000		
令和3年4月	暫定単価	0	0	37,157.4
	概算払い単価	0	0	33,157.4
	精算払い単価	公表前	公表前	公表前
令和3年5月	暫定単価	13,648.5	0	25,420.5
	概算払い単価	9,648.5	0	21,420.5
	精算払い単価	公表前	公表前	公表前

※各支援対策による積立金納付猶予対象牛については交付金単価の3/4の支払となります。

※福島県の肉専用種においては、R2. 7月に生産者積立金が払底したため、R3. 4月販売以降の交付において、R2. 3までに負担金を納入した個体が該当した場合、交付金単価の3/4の支払となります。

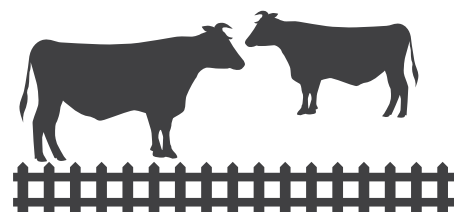
牛マルキン制度の生産者負担金の納付再開について

今般、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の対応として農林水産省の通知に基づき負担金の納付猶予を適用して参りましたが、納付再開の基準（参照枝肉価格：食肉流通統計規格別枝肉卸売価格の和牛去勢計のうち食肉中央卸売市場計が3か月連続して2,300円/kgを超えたこと）を満たしましたので令和3年6月納付分から生産者負担金の納付を再開しました。

積立金納付先が福島県の令和3年度負担金単価（円/頭）

肉専用種：5,000円、交雑種：13,000円、乳用種：11,000円

参考：令和2年度単価：肉専用種：62,000円、交雑種20,000円、乳用種19,000円



家畜取引状況報告

令和3年5～6月和牛子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

（税込み）

開催月	性別	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均体重 (kg)	平均単価 (円/kg)	平均日齢 (日)	販売先	
			最高	最低	平均				県内	県外
5	雌	318	1,065,900	281,600	713,032	295	2,419	291	171	147
	雄									0
	去勢	466	1,169,300	257,400	802,384	322	2,488	283	182	284
	計	784	1,169,300	257,400	766,142	311	2,462	286	353	431
6	雌	361	1,122,000	283,800	665,738	295	2,256	286	167	194
	雄									
	去勢	436	1,134,100	442,200	806,787	322	2,502	281	213	223
	計	797	1,134,100	283,800	742,899	310	2,396	283	380	417

令和3年5～6月乳子牛市場成績（県家畜市場）

福島県酪農業協同組合

（税込み）

開催月	種別	頭数 (頭)	取引価格 (円)		
			最高	最低	平均
5月 第307回	ホル雄	54	215,600	15,400	150,944
	ホルフリー	3	86,900	25,300	59,767
	F ₁ 雌	76	356,400	35,200	212,416
	F ₁ 雄	72	402,600	31,900	243,451
	和牛雌	6	601,700	246,400	497,200
	和牛雄	9	680,900	289,300	547,433
	計・平均	220	680,900	15,400	226,875
6月 第308回	ホル雄	46	243,100	31,900	185,446
	ホルフリー	0			
	F ₁ 雌	62	266,200	100,100	214,447
	F ₁ 雄	68	454,300	22,000	295,576
	和牛雌	5	561,000	457,600	529,320
	和牛雄	6	643,500	253,000	532,217
	計・平均	187	643,500	22,000	255,429

令和3年5～6月乳子牛市場成績（県家畜市場）

JA全農福島県本部

（税込み）

開催月	資格	頭数 (頭)	取引価格 (円)			平均単価 (円/kg)	平均体重 (kg)
			最高	最低	平均		
5	乳登	2	298,100	293,700	295,900		
	妊娠牛	1	550,000	550,000	550,000		
	E T 和雌	5	629,200	525,800	556,600	5,656	98
	E T 和雄	6	723,800	514,800	626,266	5,422	116
	乳雌牛	1	72,600	72,600	72,600	1,053	69
	乳雄牛	22	201,300	9,900	157,600	2,107	75
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	29	282,700	1,100	215,069	2,911	74
	F ₁ 雄(スモール)	54	376,200	55,000	261,271	3,219	81
	計・平均	120	723,800	1,100	263,065	3,350	79
6	乳登	3	327,800	306,900	318,634		
	妊娠牛	1	658,900	658,900	658,900		
	E T 和雌	1	576,400	576,400	576,400	6,782	85
	E T 和雄	1	660,000	660,000	660,000	6,948	95
	乳雌牛						
	乳雄牛	15	203,500	35,200	149,600	2,057	73
	乳去勢子						
	F ₁ 雌(育成)						
	F ₁ 去(育成)						
	F ₁ 雌(スモール)	37	273,900	94,600	227,849	3,251	70
	F ₁ 雄(スモール)	35	380,600	1,100	293,888	3,740	79
	計・平均	93	660,000	1,100	256,039	3,599	71

牛も安心 地球も安心

福島県推奨のたね



県奨励品種優良牧草・飼料作物種子
福島県畜産振興協会

〒960-8502 福島市南中央三丁目36番地
Tel 024-573-0515
Fax 024-573-0565

地方競馬 場外発売日程

(8月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	⑲	⑳	㉑	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙	㉚	㉛
ニュートラック福島		盛岡		名古屋					盛岡	園田						盛岡		名古屋					盛岡	園田					盛岡	川崎	盛岡
オーブス磐梯			大井							船橋						大井							浦和				川崎				川崎

(9月)

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
曜	水	木	金	土	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	⑰	⑱	㉒	㉓	㉔	㉕	㉖	㉗	㉘	㉙
ニュートラック福島		名古屋				盛岡	園田						盛岡		名古屋			盛岡				園田					盛岡		名古屋	
オーブス磐梯		船橋					大井						川崎				大井					浦和					船橋			



※ 発売日程は、変更になることがあります。
地方競馬の収益金は、畜産振興及び地方財政の改善
に活用されています。



地方競馬全国協会